



2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月13日

上場会社名 株式会社スマートドライブ 上場取引所 東
コード番号 5137 URL <https://smartdrive.co.jp/company/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 烈
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部門担当 (氏名) 高橋 幹太 (TEL) 03-6712-3975
定時株主総会開催予定日 2024年12月24日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2024年12月25日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無 (当社ホームページに決算説明動画を掲載予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	2,173	27.2	175	—	171	—	266	—
2023年9月期	1,709	36.2	△9	—	△26	—	△28	—

(注) 包括利益 2024年9月期 265百万円(—%) 2023年9月期 △29百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	42.77	40.61	42.6	10.2	8.1
2023年9月期	△4.73	—	△11.1	△2.0	△0.6

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 ー百万円 2023年9月期 ー百万円

(注) 2023年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	1,862	776	41.2	122.79
2023年9月期	1,507	489	32.0	77.67

(参考) 自己資本 2024年9月期 768百万円 2023年9月期 482百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	46	△231	23	807
2023年9月期	△107	△113	347	971

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年9月期の連結業績予想 (2024年10月1日～2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,079	41.7	301	72.0	288	67.9	387	45.6	61.97

(注) 当社は年次での業務管理を行っているため、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年9月期	6,254,880株	2023年9月期	6,207,390株
2024年9月期	91株	2023年9月期	70株
2024年9月期	6,226,436株	2023年9月期	6,097,648株

(注) 当社は、2022年10月20日付で普通株式1株につき30株の分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績(2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	2,147	28.1	187	—	175	—	273	—
2023年9月期	1,676	33.8	△2	—	△26	—	△29	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年9月期	43.93		41.72					
2023年9月期	△4.76		—					

個別経営成績に関する注記

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%		円 銭	
2024年9月期	1,865		786		41.7		124.31	
2023年9月期	1,502		489		32.1		77.68	

(参考) 自己資本 2024年9月期 777百万円 2023年9月期 482百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、物価上昇の影響などがみられるものの雇用改善や名目賃金が増加する中で緩やかな持ち直しの傾向が見られ、企業部門においても、業績改善を反映して景況感は回復傾向にあり、価格高によるマイナスの影響や人手不足による供給制約がある中でも企業の設備投資意欲は底堅く推移しております。

これに伴い、人手不足の深刻化を背景に省力化などに向けたデジタル投資の活発化、生産拠点の国内回帰、事業の付加価値向上等のためのIT・IOT・AI等への投資ニーズの増加、安定的な業務継続のための社内のDX推進は、今後も加速していくものとみられます。

そのような状況下で、当社グループでは、引き続き国内フリートオペレーター事業として様々な事業規模・事業セクターの顧客企業向けにSaaS型車両管理サービスの提供や走行データ等の分析解析サービスの提供、顧客企業が保有するデータの利活用提案・DX推進を行いました。

また、国内アセットオーナー事業として、データを活用した新たな事業モデルの構築を図るリース会社や自動車メーカー、保険会社との間で、エンドユーザー（リース会社や自動車メーカーが持つ法人顧客）に向けてテレマティクスサービスの提供・導入支援や当社データプラットフォームやデータ分析解析サービスの提供を行うなど、当社既存サービスのOEM提供や共同での顧客開拓・拡販を進めてまいりました。

さらに、海外モビリティDX事業として、マレーシア現地の自動車メーカー、保険会社に向けてテレマティクスサービスの提供やロードサイドアシスタンスアプリの開発・提供を行うなど、海外事業の本格的な立ち上げと強化を行いました。

その結果、当社グループの当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高2,173,225千円（前年同期比27.2%増加）、営業利益175,034千円（前年同期は9,740千円の営業損失）、経常利益171,616千円（前年同期は26,796千円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純利益266,280千円（前年同期は28,851千円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

当社グループは「国内F0事業」、「国内A0事業」及び「海外モビリティDX事業」を有機的に結合させたサービスを展開しているため、モビリティDX事業の単一セグメントとしております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ354,348千円増加し、1,862,327千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末より87,972千円増加し、1,479,960千円となりました。これは主に売掛金が167,704千円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末より266,376千円増加し、382,367千円となりました。これは、主にソフトウェアを134,748千円計上したこと、及び繰延税金資産を97,588千円計上したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ67,262千円増加し、1,085,740千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末より67,262千円増加し、555,740千円となりました。これは主に、契約負債が55,286千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ287,085千円増加し、776,586千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は41.2%となっております。また、2023年12月22日開催の定時株主総会の決議に基づき、資本金326,530千円、資本準備金219,582千円を減少させ、その他資本剰余金に振り替えるとともに、増加したその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替えて欠損填補に充当しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ163,996千円減少し、807,170千円となりました。なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前当期純利益の計上及び売上債権の増加により、46,024千円の収入（前年同期は107,325千円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に無形固定資産の取得、及び投資有価証券の取得により、231,481千円の支出（前年同期は113,325千円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に新株予約権の行使による株式の発行による収入により、23,588千円の収入（前年同期は347,243千円の収入）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第10期 2023年9月期	第11期 2024年9月期
自己資本比率 (%)	32.0	41.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	-	10.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	-	12.9

自己資本比率：自己資本／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

3 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

4 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

5 2023年9月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

国内経済におきましては、今後も各企業の設備投資意欲は底堅く、持ち直しが続くと期待されます。人手不足による供給制約など、景気が減速するリスクは残る一方で、日本企業においては更なる事業の付加価値向上や安定的な業務継続のためのデータやデジタル技術の積極的活用を行うDX推進や、労働生産性向上のためのIT・IOT・AI等への投資は引き続き加速していくものとみられます。

このような状況下で、当社グループはモビリティDX事業の展開を推進し、翌連結会計年度（2025年9月期）の業績見通しにつきましては、売上高3,079百万円、営業利益301百万円、経常利益288百万円、親会社株主に帰属する当期純利益387百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は現在日本国内中心であることから、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、今後の外国株主比率の推移及び国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	981,167	817,170
売掛金	288,501	456,206
棚卸資産	57,901	132,100
その他	67,841	78,422
貸倒引当金	△3,425	△3,940
流動資産合計	1,391,987	1,479,960
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品（純額）	5,684	7,946
有形固定資産合計	5,684	7,946
無形固定資産		
ソフトウェア	82,295	217,044
ソフトウェア仮勘定	23,548	25,460
無形固定資産合計	105,844	242,504
投資その他の資産		
投資有価証券	—	29,565
繰延税金資産	—	97,588
その他	4,462	4,762
投資その他の資産合計	4,462	131,915
固定資産合計	115,991	382,367
資産合計	1,507,978	1,862,327

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	44,984	72,301
未払金	92,578	110,394
未払法人税等	13,715	530
契約負債	259,102	314,388
その他	78,096	58,125
流動負債合計	488,477	555,740
固定負債		
長期借入金	530,000	530,000
固定負債合計	530,000	530,000
負債合計	1,018,477	1,085,740
純資産の部		
株主資本		
資本金	336,530	20,923
資本剰余金	691,940	483,280
利益剰余金	△547,736	264,656
自己株式	△170	△216
株主資本合計	480,563	768,644
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,529	△598
その他の包括利益累計額合計	1,529	△598
新株予約権	7,408	8,541
純資産合計	489,500	776,586
負債純資産合計	1,507,978	1,862,327

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,709,054	2,173,225
売上原価	580,002	806,063
売上総利益	1,129,052	1,367,161
販売費及び一般管理費	1,138,793	1,192,126
営業利益又は営業損失(△)	△9,740	175,034
営業外収益		
受取利息	9	78
為替差益	701	—
補助金収入	11,205	—
受取保険金	—	544
雑収入	659	170
営業外収益合計	12,575	792
営業外費用		
上場関連費用	17,020	—
支払利息	4,171	4,052
為替差損	—	158
株式交付費	8,439	—
営業外費用合計	29,631	4,211
経常利益又は経常損失(△)	△26,796	171,616
特別利益		
新株予約権戻入益	235	654
特別利益合計	235	654
特別損失		
減損損失	—	3,049
特別損失合計	—	3,049
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△26,561	169,222
法人税等合計	2,290	△97,058
法人税、住民税及び事業税	2,290	530
法人税等調整額	—	△97,588
当期純利益又は当期純損失(△)	△28,851	266,280
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△28,851	266,280

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△28,851	266,280
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△346	△2,127
その他の包括利益合計	△346	△598
包括利益	△29,197	265,681
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△29,197	265,681
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	100,000	455,410	△518,885	—	36,524	1,875	1,875	7,830	46,230
当期変動額									
新株の発行	222,053	222,053	—	—	444,106	—	—	—	444,106
新株の発行(新株予約権の行使)	14,477	14,477	—	—	28,954	—	—	—	28,954
自己株式の取得	—	—	—	△170	△170	—	—	—	△170
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	△28,851	—	△28,851	—	—	—	△28,851
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	△346	△346	△421	△768
当期変動額合計	236,530	236,530	△28,851	△170	444,038	△346	△346	△421	443,270
当期末残高	336,530	691,940	△547,736	△170	480,563	1,529	1,529	7,408	489,500

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	336,530	691,940	△547,736	△170	480,563	1,529	1,529	7,408	489,500
当期変動額									
減資	△326,530	△219,582	—	—	△546,112	—	—	—	△546,112
欠損填補	—	—	546,112	—	546,112	—	—	—	546,112
新株の発行(新株予約権の行使)	10,923	10,923	—	—	21,846	—	—	—	21,846
自己株式の取得	—	—	—	△45	△45	—	—	—	△45
新株予約権の発行	—	—	—	—	—	—	—	2,170	2,170
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	266,280	—	266,280	—	—	—	266,280
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	△2,127	△2,127	△1,037	△3,164
当期変動額合計	△315,607	△208,659	812,393	△45	288,080	△2,127	△2,127	1,133	287,085
当期末残高	20,923	483,280	264,656	△216	768,644	△598	△598	8,541	776,586

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△26,561	169,222
減価償却費	15,709	63,054
減損損失	—	3,049
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,803	515
受取利息及び受取配当金	△9	△78
補助金収入	△11,205	—
支払利息	4,171	4,052
新株予約権戻入益	—	△654
株式交付費	8,439	—
上場関連費用	17,020	—
売上債権の増減額(△は増加)	△122,983	△167,704
棚卸資産の増減額(△は増加)	5,633	△74,199
未収消費税等の増減額(△は増加)	8,271	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△27,500	27,316
契約負債の増減額(△は減少)	△24,725	55,286
未払金の増減額(△は減少)	3,612	14,405
未払消費税等の増減額(△は減少)	45,558	△9,453
その他	△12,074	△32,523
小計	△113,839	52,289
利息及び配当金の受取額	9	78
利息の支払額	△4,171	△4,052
法人税等の支払額	△530	△2,290
補助金の受取額	11,205	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△107,325	46,024
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,131	△10,033
投資有価証券の取得による支出	—	△29,565
無形固定資産の取得による支出	△108,452	△191,583
敷金及び保証金の差入による支出	△162	△300
敷金及び保証金の回収による収入	420	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,325	△231,481
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△100,000	—
株式の発行による収入	435,666	—
新株予約権の発行による収入	—	2,170
新株予約権の行使による株式の発行による収入	28,768	21,464
上場関連費用の支出	△17,020	—
自己株式の取得による支出	△170	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	347,243	23,588
現金及び現金同等物に係る換算差額	△346	△2,127
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	126,245	△163,996
現金及び現金同等物の期首残高	844,922	971,167
現金及び現金同等物の期末残高	971,167	807,170

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(持分法適用の範囲の重要な変更)

当連結会計年度において、株式取得を行ったため、57 CODEBOX SDN. BHD. を、持分法適用の範囲に含めております。なお、57 CODEBOX SDN. BHD. は2024年9月30日をみなし取得日としております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、「モビリティDX事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	モビリティDX事業			合計
	国内F0事業	国内A0事業	海外モビリティDX事業	
外部顧客への売上高	1,314,100	362,602	32,352	1,709,054

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	東南アジア	合計
4,115	1,569	5,684

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
住友三井オートサービス株式会社	371,738	モビリティDX事業
スズキ株式会社	234,799	モビリティDX事業

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	モビリティDX事業			合計
	国内F0事業	国内A0事業	海外モビリティDX事業	
外部顧客への売上高	1,814,710	331,986	26,528	2,173,225

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	東南アジア	合計
7,946	—	7,946

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
住友三井オートサービス株式会社	501,698	モビリティDX事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、「モビリティDX事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	77.67円	122.79円
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	△4.73円	42.77円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	40.61円

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。
2. 2022年10月20日付で普通株式1株につき30株の分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純損失を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
(1) 1株当たり当期純利益または1株当たり 当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親 会社株主に帰属する当期純損失(△)(千 円)	△28,851	266,280
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益又は親会社株主に帰属する当期純 損失(△)(千円)	△28,851	266,280
期中平均株式数(株)	6,097,648	6,226,436
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
(うち普通株式数(株))	6,097,648	6,226,436
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含まれな かった潜在株式の概要	新株予約権12種類(新株予約権の 数18,614個)	新株予約権1種類(新株予約権の数 520個)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。